

社協

鶺二だより

(川崎・三ツ池・各務原)

第73号

令和5年7月1日発行

発行 鶺沼第二地区社会福祉協議会
編集 広報委員会

5月7日に開催 令和5年度鶺2地区社協通常総会



鶺二地区社協の通常総会が5月7日、コミュニティイノベーションで開催されました。総会には来賓をはじめ

め、理事、評議員など七〇余名が参加し、令和4年度の事業・会計報告、5年度の事業計画・予算(案)などが審議され、全て原案のとおり承認・可決されました。

事業報告では新型コロナウイルス禍で計画を一部変更し各種事業を実施しました(社協鶺二だより第七二号参照)。また、「住民お互いさま活動」の状況、そして今後はさらにPRに努め、協力者の募集も併せて行つてい

くとの報告がありました(本紙4ページ)。

5年度の事業計画は、スマホ教室、クリスマス会など多様な事業を計画しました。関係者の皆様には、その都度案内をしますので、参加をお願いします(本紙3ページ)。

また、会則は、他との整合性、文言の整理のため、一部変更しました。

市社協が

会費説明会

総会終了後には、市社協による「会費趣旨説明会」が開催され、社会福祉協議会とは、地域福祉の重要性、社協の主な事業などの説明があり、活動への理解と協力、会費の納入のお願いがありました。

また、鶺二地区社協では、ボランティアハウスや、福祉座談会など、地域の福祉課題を地域で考え、地域で解決するための活動に取り組んでいます。これらの経費は、地域に住む皆様からの会費によって支えられていますので、ぜひともご協力をお願いします。

令和5年度 理事・役職

- 会長 井戸田直人
- 副会長 植松弘忠
- 同 山田裕次
- 同 渡邊辰巳
- 理事(広報) 岡部秀夫
- 理事(書記) 磯野満
- 理事(総務) 伊藤浩
- 理事(会計) 廣井清
- 同 竹山恵子
- 理事(総務) 飯田義美
- 理事(広報) 西信夫
- 理事(総務) 村上勲
- 理事(広報) 鈴木克己
- 理事(書記) 浅野徹
- 同 水野幸治



社協会費が使われています

令和5年度 鶺二地区社会福祉協議会 活動方針

会長 井戸田直人

【方針】
地域に暮らすすべての住民が、お互いさまの気持ちで支えあう、生き生きと、笑顔あふれる、住みやすいまちづくりを目指し、活動を推進してまいります。

【重点取り組み】

- 1 通常の姿での活動に戻す(アフターコロナに向けて)
- 2 住民お互いさま活動
- 3 人づくり
- 4 多くの人達の参加
- 5 ボランティアハウス の充実

鶺二地区社協は今年度も皆さんの活動を応援してまいります。

令和4年度 鶴二地区社会福祉協議会 決算書

【収入の部】

(単位：円)

科目	決算額	備考
地区社協交付金	697,000	社協会費 × 40%
メニュー事業助成金	626,376	
会費趣旨説明会	1,788	お茶代 (規模縮小)
近隣ケアグループ研修会	30,000	30,000円 × 1回
地域コミュニティ会議 (福祉座談会)	5,234	
ボランティアハウス事業	234,000	あじさい、将棋サロン、20日の会、カフェ近隣、お茶の間1、フレアーレかわさき、カフェ三ツ池 計7か所
ふれあい交流事業	4,710	脳トレ+軽運動 (規模縮小)
機関紙の発行	150,000	15円 × 5,000部 × 2回
赤い羽根共同募金事業	15,644	健康講座 (健康ウォーキング) (規模縮小)
福祉の人財発掘事業	0	福祉座談会と同日開催
ご近所畑事業	50,000	ご近所畑事業
ささえあい活動支援事業	135,000	新規事業 (5,000円 × 27自治会)
地区社協運営費助成金	31,800	30,000円 + 会場費助成金
その他の収入	17	
預金利息等	17	預金利息等
繰越金	1,882,789	
収入合計	3,237,982	

【支出の部】

(単位：円)

科目	決算額	備考
事務費	249,708	
会議費	103,955	総会及び理事会会議費等 (総会規模を縮小)
賃借料	31,800	地区社協事務所借上げ料 + コミュニティ炉畑借上げ料1回
通信運搬費	12,000	電話代・郵送料等
消耗品費等	101,953	体温計、プロジェクトスクリーン、コピー用紙、インク代等
メニュー事業費	509,034	
会費趣旨説明会	1,788	会費趣旨説明会 → 25名
近隣ケアグループ研修会	9,986	近隣ケアグループ研修会 → 36名 (規模縮小)
福祉座談会	5,234	福祉の人財発掘事業と同日開催 → 42名
ボランティアハウス事業	234,000	あじさい、将棋サロン、20日の会、カフェ近隣、お茶の間1、フレアーレかわさき、カフェ三ツ池 計7か所
ふれあい交流事業	4,710	脳トレ+軽運動 → 26名 (規模縮小)
機関紙の発行	167,860	年2回発行 (社協鶴二だより) → 5,000部 × 2回
赤い羽根共同募金事業	15,644	健康講座 (健康ウォーキング) → 36名 (規模縮小)
福祉の人財発掘事業	0	活動報告と会員募集 (福祉座談会と同日開催)
ご近所畑事業	69,812	プランター栽培 (ミニトマト) → 55名
その他の事業費	30,436	
住民お互いさま活動	2,620	住民お互いさま活動費
友愛訪問事業	20,193	要介護者等に見舞い品進呈
年賀状送付事業	7,623	小学生からの年賀状送付 → 121名
助成金支出	241,000	
夏祭り助成金	20,000	夏祭り三ツ池・各務原中止 (川崎のみ助成)
市民運動会助成金	0	市民運動会中止 (川崎・三ツ池・各務原)
シニアクラブ助成金	30,000	クロッケーゴルフ大会助成金 (川崎・三ツ池・各務原)
校区青少年育成市民会議助成金	20,000	鶴二小・中央小校区青少年育成市民会議助成金
ボランティアハウス助成金 (地区独自)	171,000	ボランティアハウス助成金 (地区独自)
予備費	0	
支出小計	1,030,178	
次年度繰越金	2,207,804	
支出合計	3,237,982	

総会前に 監査を実施

令和4年度の事業が終了した、4月8日に鶺二地区社協の監査委員2人に、決算状況を説明し、監査を受け適正であるとの確認をいただきました。



また、ボランティア7団体に対しては、鶺二地区社協の理事が監査を行い、それぞれ適正に処理されてきたので、その結果を市社協に報告しました。

理事会も開催

3月から4月にかけて、理事会を数回開催し、総会議案を新旧理事の協力を得て、調整しました。

新年度は、コロナ禍も落ち着く中、事業内容を再検討し、会員の協力を得るための事業に重点を置き、慎重協議をし、5月7日の総会議案としてまとめました。

令和5年度 鶺二地区社会福祉協議会 事業計画

月	日	曜	時間	活動名	活動内容	活動場所
4	8	土	13:30～	会計監査(令和4年度)	地区社協・VHの監査	三ツ池第一公民館
5	7	日	13:30～	令和5年度地区社協総会 会費趣旨説明会	R4 事業報告・会計決算報告 R5 事業計画案・会計予算案等	コミュニティ炉畑
	21	日		理事研修	他地区社協視察訪問	
6	16	金	10:00～	スマホ講座	スマホ講座(午前の部)	三ツ池第一公民館
			14:00～		スマホ講座(午後の部)	
7	1	土		社協鶺二だより73号発行	機関紙の発行	
	2	日	13:30～	近隣ケアグループ研修会	近隣ケアグループ 事例発表意見交換会	各務原区 コミュニティセンター
8	6	日	13:30～	福祉座談会 (コミュニティ会議)	地域の各種団体と身近な 福祉問題についての話し合い	コミュニティ炉畑
9				友愛訪問	寝たきり、準寝たきりの方訪問	
	10	日	13:30～	福祉の人財発掘講座	出前講座 お互いさま活動意見交換会	コミュニティ炉畑
10	15	日	10:45～	子どもフェスティバル	中央中学校吹奏楽部の演奏 ダンスサークルバンビのダンス	鶺沼第二小学校 体育館
11	12	日	10:00～	ふれあい交流会	かかみのキッズの合唱 各務原太鼓保存会の演奏	鶺沼第二小学校 体育館
12	10	日	10:00～	クリスマス会	マジックショー、 岐阜各務野高生のパフォーマンス等	コミュニティ炉畑
1	1	月		年賀状の送付	独居高齢者の方に送付	(鶺二小のご協力)
	14	日	10:00～	健康講座	脳トレ+軽運動	コミュニティ炉畑
2	1	木		社協鶺二だより74号発行	機関紙の発行	

※理事会は毎月1～2回開催します。

※都合により活動の内容を変更、または中止・延期することがあります。

鵜沼第二地区社協の

住民お互いさま活動

困っていることは
ございませんか？

- ・利用料は原則無料ですが、実費がかかる場合はご負担いただきます。
- ・状況によっては、お引き受けできない場合がございます。ご了承ください。



■ お助けできる例



ゴミ出し



郵便物の投函



網戸の取り外し



電球の交換



囲碁・将棋のお相手



ペットのお世話



買い物



お話し相手



簡単な草抜き



花の水やり



見守り



片付けの手伝い



パソコン・スマホの操作



エアコンフィルター掃除



果物の収穫



ボタン付け

保存版

見える所に貼ってください。

■ お問合わせ・お申し込み

- 三ツ池町担当：磯野 満 ☎384-2029・090-5106-6351
川崎町担当：小澤次郎 ☎383-0397・090-6592-7156
各務原町担当：伊藤 浩 ☎370-0813・080-3070-7779
各務原市社会福祉協議会 細野 誠 ☎383-7610

■ 住民お互いさま活動とは

生活の中で起こる「ちょっとした困りごと」を地域の中で、気軽に相談し互いに助け合うことを目的とする、鵜沼第二地区社会福祉協議会の活動です。

おたすけ隊員

